

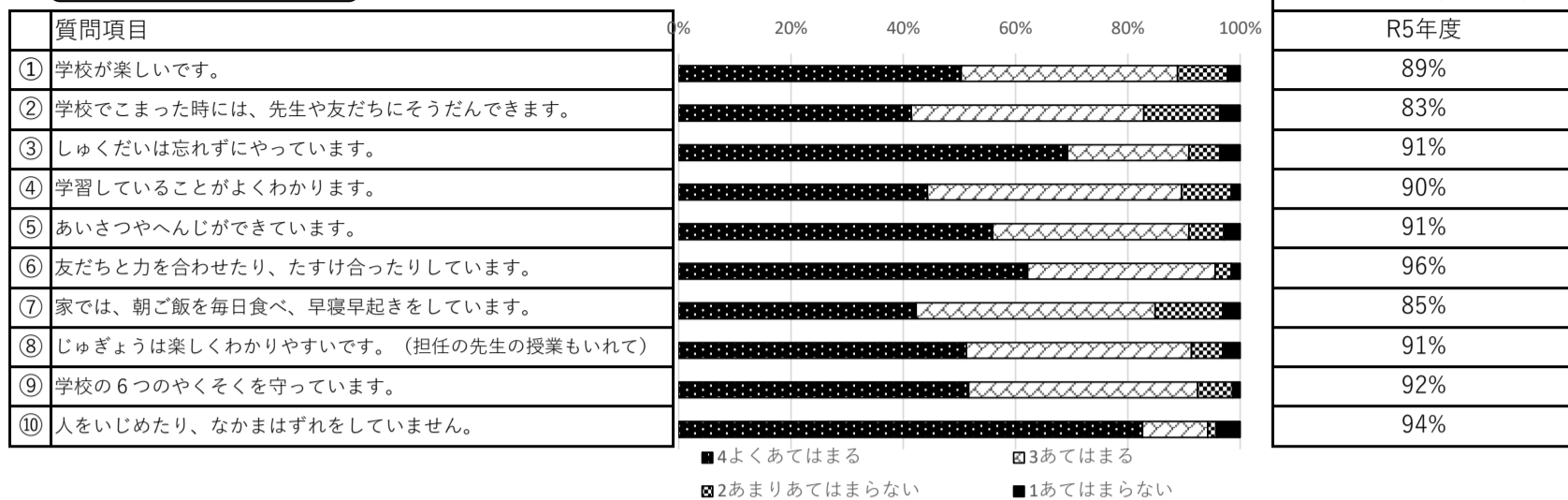
令和5年度学校評価アンケート

12月に実施しました児童及び保護者の皆様のアンケート結果です。分析結果を踏まえ、来年度に向けて改善していけるよう検討してまいります。

※なお、学校関係者評価は2月の学校運営協議会で行う予定です。

大津市立石山小学校

児童評価



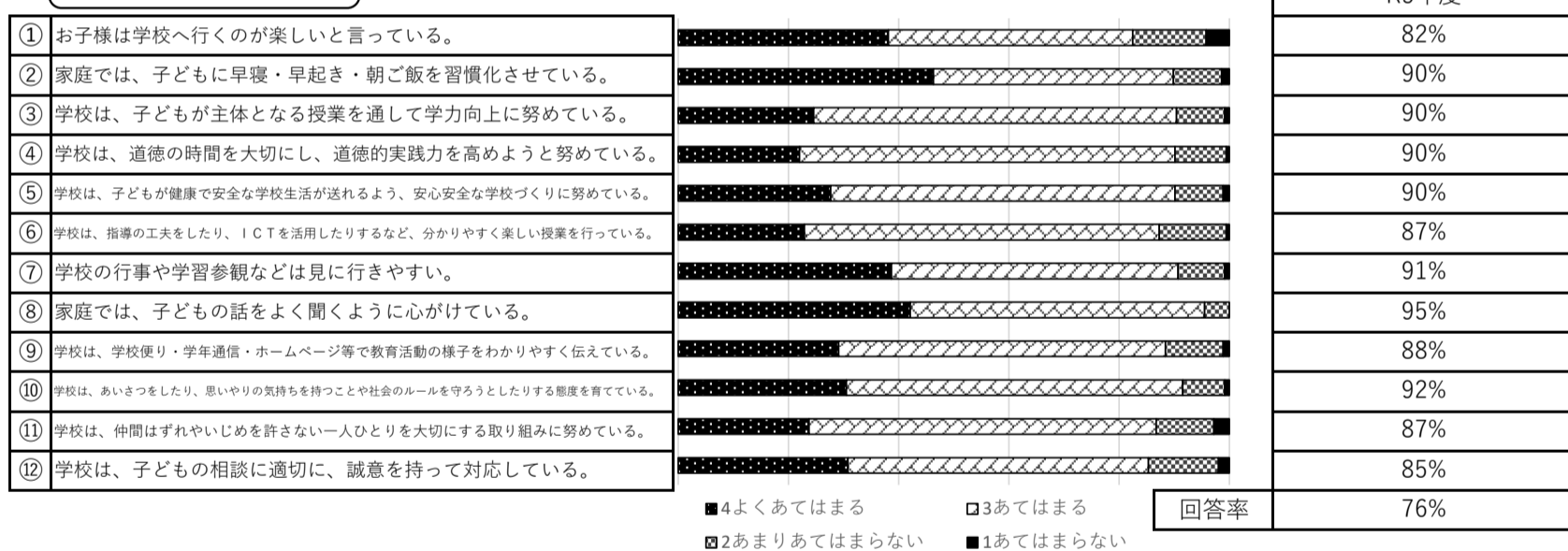
・すべての項目において肯定的な回答が8割を超える結果となりました。昨年度と比べ、⑨は同ポイントでしたが、他の項目は全て昨年を上回るポイントでした。新型コロナウイルス感染症が5月に5類に移行して様々な制限がなくなったことも要因の一つですが、学校として子どもたちが意欲的に取り組める学習や活動を行ったことが影響していると考えます。

・⑥「友だちと力を合わせたり、たすけ合ったりしています」は、肯定的な回答が96%と全項目中一番高いポイントでした。学校では、全員が集まる学校行事やクラス単位、学年単位で行う活動を積極的に行い、多くの友だちとかわる機会が増えました。また、学習面においても少人数で話し合う場を意図的に設けて友だちと意見交換する場面を増やしました。このことは、④や⑧の結果にもつながったと考えます。さらに、子どもたちは地域の方々が協力して学校教育に関わってくださっている姿を見ています。素晴らしいモデルが身近に存在することも、この結果の一因であると考えます。今後も子どもが様々な人とかわる機会を設けるとともに、地域の方々との連携も進めていきます。

・⑩「人をいじめたり、なかまはずれをしていません」の項目は94%の児童が肯定的な回答をしています。道徳教育やいじめ防止強化月間での取り組みを通じて、子どもたちは「いじめ」が相手を傷つける行為であることを理解していることがわかり、日々の教育活動の成果ととらえています。ただ、一方で「いじめ」が無くならないのも事実です。子どもたちは「いじめ」をしてはいけないと理解しているものの、それを自分の行動と結びつけることができないこともあります。現在の取組を継続し、あらたな「いじめ」をださないために、複数の大人の目で子どもを見守り、情報共有することで早期発見、早期解決につなげていきます。

・②「学校でこまった時には、先生や友だちにそうだんできます」は、83%の肯定的な回答があるものの、約2割の児童が相談できずに困っていると捉えています。担任だけでなく担任以外の教員も含め、普段から相談しやすい関係づくりを心がけ、教師の方からも悩みに気付いて声をかけられるようにより一層心がけていきます。

保護者評価



・昨年度より回答方法をオンライン上で行うFormsに変更しています。昨年度は周知不足もあり回答が少なかったのですが、今年度は76%の保護者の皆様に回答いただきました。今後さらに多くの保護者に回答いただけるように周知方法等の工夫をしていきます。

・すべての項目において、8割を超える肯定的な回答をいただきました。学校の取組に対して肯定的にとらえていただいていることに感謝いたします。一方で、項目によっては改善をしなければならぬと感じるものもあり今後改善が必要であると考えています。

・⑧「家庭では子どもの話をよく聞くように心がけている」は、95%の方が肯定的な回答をされています。多くのご家庭で子どもの話をよく聞いていただいていることがわかりました。子どもたちは自分の思いを聞いてもらえると満たされた気持ちになり、次の行動への自信につながります。ぜひ、続けていただきたいと思えます。

・⑩「学校は、あいさつをしたり、思いやりの気持ちを持つことや社会のルールを守ろうとする態度を育てている」は、92%の肯定的な回答をされています。学校では、石山学区の校舎共通の目標である「Iism 6つの約束」を子どもたちに浸透させ、規範意識を育てています。また、あいさつは、地域の方々が中心になって、登下校時に子どもたちに声をかけてくださっています。教職員も含め、保護者の方々など多くの方々が声をかけてくださることで、子どもたちも自然に気持ちよくあいさつができるようになってきていると感じます。

・①「お子様は学校へ行くのが楽しいと言っている」⑫「学校は、子どもの相談に適切に、誠意を持って対応している」の2項目は全体の中ではやや低い値となっています。どちらもご家庭にとって重要な項目ととらえています。学校は保護者の皆様との信頼関係が大切であるということを念頭に置き、家庭との連携を重視し、改善に努めていきます。

・自由記述として「自分のお子さんの成長を願って、ご家庭で取り組んでいらっしゃることに記述していただきました。紙面の関係ですべてを取り上げることはできませんが、「子どもの意見を尊重している」「子どもの話はよく聞くようにし、相談などはきちんと話し合うようにしている」「相手に対して思いやりの心を持つことを意識させている」「なるべく規則正しい生活をするようにしています」など各家庭でお子さんの成長を願って取り組みをされていることがよくわかりました。ご家庭によって取り組みは様々ですが、いずれも「子どもの自立」につながる大切なことだと感じました。学校は、このアンケートで回答いただいた保護者の思いや願いを踏まえて、教育活動にあたることを重要であることを再認識しました。